

世界レベルの精密調整が可能なPLEKを導入し、ギターを長く大切に使う手助けを



あぼろん株式会社

📍 新潟県新潟市中央区東堀前通5-409-1

☎ 025-229-4030

🌐 <https://apollonmusic.com/>

■ その他の小売業



会社WEBサイト

私たちについて

有名アーティストも訪れる 楽器好きに愛される店

1972(昭和47)年にフォークギター中心の小売店として創業。時代の変化に合わせてエレキギター・シンセサイザー・デジタル楽器など取扱う楽器の幅も増やしていった。90年代になると全国チェーンの楽器店が新潟県に進出。この時から、今まで以上にマーケティングを意識し、差別化を図った。意識したのはストーリーのある楽器を見つけて仕入れる目利き力を上げること。日本では無名な楽器でも質が高く、世界の著名アーティストが使っている楽器は多い。こうしたものを積極的に開拓し続けることで楽器マニアに「感度の高いお店」として知れ渡り、有名アーティストも訪れる場となった。



きっかけ

長く愛用してもらうため、 点検修理できるPLEKを導入

本間氏は社長に就任する前から、情報収集のためにセミナーによく参加していた。そこで「SDGs」の考え方と出会い、「環境問題への寄与」「音楽文化を次世代に繋げること」をより強く意識するようになった。楽器を長く使ってもらうことが環境問題や文化の継承に繋がるはずだと、ギターの点検・修理を精密に行うことが



可能な『PLEK』の導入を検討。当時は、まだ日本の小売店での導入事例はなかったため、会社の信頼度を上げ、より他社と差別化を図れると考えた。



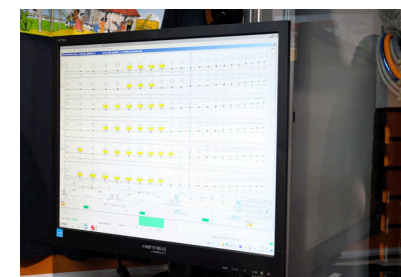
取組の内容

使用者に最適なギターになるよう フレットの高さを微調節

『PLEK』の最大の特徴は高精度のスキャン機能だ。弦を張った状態のままギターのネックやフレットの状態をスキャン。ナットの溝、フレットの高さなどを1/1000mm単位で数値化することができる。人の目で行うのと比べ、時間と精度が劇的に改善した。また、スキャンによって数値化されたギターの状を基に、

「何を調整すればどうなるのか」のシミュレーションが可能。事前に処置後の状態を把握できるので、顧客の個性や好みに合わせた調整が実現するのだ。そして、設定に基づき、実際にフレットを削ったり、ネックを調整したりといった修理もPLEKが実施してくれる。

あぼろんでは、ものづくり補助金を活用しPLEKを導入した結果、ギターネックのノイズ箇所特定とフレット削り処置などの工程が200時間から2時間と大幅に削減。外注に頼んでいた工程も内製化できたため50%のコストカットに成功した。ギター愛好家からは精密な数値による客観的判断ができ、正確な処置ができるのが良いと高評価をもらった。



その後の展開

長く使ってもらうため、 ギターの定期診断や保険制度を

『PLEK』導入後は、SNSを中心に告知を開始。新潟市近郊のギター愛好家からの好反応はもちろん、取引先からの食いつきも強かった。弾いた弦が振動してフレットに当たると出てしまうビビりは、多くの演奏者にとって悩みの種。しかし、実際に使用した方からは「ビビりがなくなった」「すごく弾きやすくなり鳴りが格段に良かった。自分のギターにこんなポテンシャルがあったとは嬉しい驚き」「他のギターもお願いしよう」と高評価。さらに業界人からも「新品を売るための付加価値ではなく、買った後の支援策を売りにすることは、あぼろんさんらしい」と評価をもらった。今後はPLEKを使ったギターの定期健康診断や保険制度を整えたいと考えている。定期的ギタードッグ診断、カルテを作成し、必要な場合は修理をバックに入れて3年などの継続的長期契約を結ぶ計画。継続的支援と収益性向上の実現を目指して、工夫を重ねていく。



message

お客様から信頼してもらえる技術を持つことで、社員の満足度向上にも繋がり、モチベーションを持って働いてくれたら嬉しいですね。

代表取締役社長 本間 洋一 氏